

はじめに

本書はお客様のWi-Fi環境を利用して、無線センサのデータを当社クラウドにアップするIoTゲートウェイ機器を利用するクイックスタートガイドです。

詳細な情報が必要な際には、別紙「ご利用マニュアル」を参照ください。

1. 機器構成

下記の機器が同封されています。



無線センサ (ご要件次第)

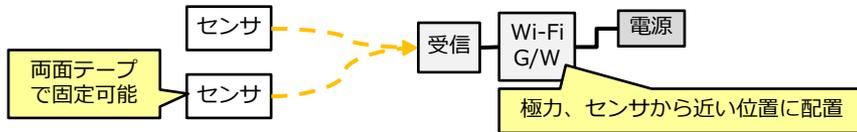


Wi-Fi版IoTゲートウェイ機器



ACアダプター

IoTゲートウェイ機器と無線センサの通信距離は、広い場所では見通し距離で約30m程度と言われますが、設置場所によって大きく変動します。極力、近い場所に設置できる事が望ましいです。



2. IoTゲートウェイ機器の電源ON

IoTゲートウェイ機器側面にあるUSB micro-Bメスコネクタに、ACアダプターのUSB micro-Bオスコネクタを接続してください。

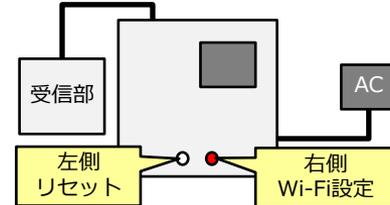
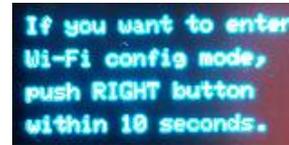


ACアダプターのコンセント差込部分をコンセントに差すと、IoTゲートウェイ機器が起動し、小型画面に「FanBright Co Ltd All Right Reserved.」と表示されます。



3. Wi-Fi接続設定

小型画面に「If you want to enter Wi-Fi config mode, push RIGHT button within 10 seconds.」と表示されたら、10秒以内に以下の右側ボタンを爪楊枝などで押下してください。

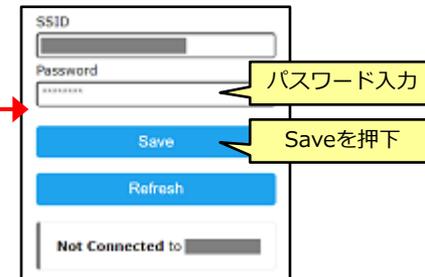


その後、お手持ちのスマホかPCでWi-Fiクライアントの接続設定画面を開いて、SSIDが「ESP32_ (当社から提示する8文字のChip ID)」を選択し、IoTゲートウェイ機器の簡易Wi-Fi AP機能に接続してください。パスワードはありません。



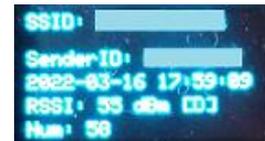
簡易Wi-Fi AP機能に接続した後、ブラウザで「http://192.168.4.1」に接続すると、左画面のような「WiFiManager」画面に接続できます。

「Configure WiFi」ボタンを押下し、次の画面で接続するお客様のSSIDを選択してください。次の画面で該当SSIDのパスワード入力し、Saveボタンを押下するとWi-Fi設定が保存されます。



4. 無線センサからデータ受信

Wi-Fi設定を保存した状態、かつ、Wi-Fi接続できている状態で無線センサからデータを受信すると、小型画面には下記のように更新表示されます。



当社クラウドにもデータがアップされています。当社クラウド上のデータはブラウザで参照可能です。別途、当社から送付している「サービス仕様書」にWebアプリへの接続情報が記載されていますので、ご参照ください。